

プリンセス・クルーズが「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー 2015」で昨年度に引き続き、「外国船社部門」と「外国船部門」で第一位を受賞



[プリンセス・クルーズ](#)は、日本の歴史あるクルーズ誌「[クルーズ](#)」（2016年1月27日発売）の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2015」において、昨年度に引き続きプリンセス・クルーズが「外国船社部門」第一位、ダイヤモンド・プリンセスが「外国船部門」第一位、日本船と合わせた「総合部門」では同じくダイヤモンド・プリンセスが第三位を受賞しました。

この受賞について、カーニバル・ジャパン代表取締役社長の堀川悟は、次のように述べています。「歴史あるクルーズ誌において、このような賞を昨年に続き受賞できたことを、大変光栄に思います。これは日本発着を運航しているダイヤモンド・プリンセスが日本の皆様に支持された結果だと思えます。プリンセス・クルーズは、日本のお客様により満足していただけるよう、施設やサービスの向上はもちろんのこと、初めての方も参加しやすいショートクルーズを導入するなど、新しい取り込みに励んでまいりました。今後とも皆様に最高のクルーズの機会をご提供できるよう、努めてまいります」。

2014年より横浜港・神戸港を母港に日本発着クルーズを開始したダイヤモンド・プリンセスは、2016年も4月25日から10月9日まで運航します。横浜および神戸を母港に、日本各地のほか、韓国、台湾、ロシアを含む20以上の寄港地をさまざまな航路で巡る、バラエティ豊かな全17コース、22出発日のクルーズ*があり、ショートクルーズ（5日間～7日間）も6コースあります。

*チャータークルーズを含みます。2016年の日本発着クルーズのレギュラークルーズ数は、全16コース、21出発日となります。

クルーズシップ・オブ・ザ・イヤーについて

海事プレス社が発行する日本の歴史あるクルーズ誌、「クルーズ」が毎年読者投票で決める、客船ランキング。第1回目は1992年に始まり、今年で第24回目を迎える。国内外を含む「総合部門」、「日本船部門」、「外国船部門」、「エリア部門」、「港部門」、「フェリー部門」があり、読者が好きな船やフェリーをその理由と共に投票。

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在18隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、アメニティー



PRINCESS CRUISES

の豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万人のゲストを世界中の目的地に向けて、4泊から111泊のクルーズを運航。プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション& plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社。

ダイヤモンド・プリンセスについて

三菱重工長崎造船所で建造された日本生まれの客船。2014年の大規模改装により、洋上最大級の大浴場「泉の湯」、寿司レストラン「海 (Kai) 寿司」など、日本人乗客向けの施設が拡充された。2014年4月～10月、2015年4月～9月に日本発着クルーズを運航。3年目の2016年は、4月～10月まで、日本各地のほか、韓国、台湾、ロシアの寄港地を含むさまざまな航路を航行する。

乗客定員：2,706名（最小時） 総トン数：116,000トン、初出航日：2004年3月13日、最新の大規模改修工事：2014年シンガポールにて約US\$30,000,000規模にて実施、従業員数：1,100人、船籍：英国、全長：約290.2メートル、全高：約62.5メートル、客室数：全1,353室

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」の「トラベル・ウィークリー・リーダーズ・チョイス・アワード 2015」にて「ベスト・クルーズ・ライン・イン・アラスカ」を2015年12月に受賞。（9年連続の受賞）。米国でのベストクルーズラインであることが評価され「ベスト・ドメスティック・クルーズ・ライン」を同時に受賞
- 米国のトラベル関連のウェブサイト「レコメンド」が主催する「リーダーズ・チョイス・アワード 2015」にて、ベストクルーズライン クルーズコース部門賞を2014年に引き続き2015年12月に受賞
- 「2015 トラベル・ウィークリー・アジア・リーダーズ・チョイス・アワード」のサービス・エクセレンス・カテゴリーでベスト・クルーズ・ライン賞を、2015年10月に受賞
- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015年8月に受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ 2014」を、2015年6月に受賞
- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」において2014年度、2015年度と、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」、「総合部門第3位」を二年連続で受賞
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2014」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」受賞
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」において、「運輸部門優秀賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」主催「トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013」において、客船『ロイヤル・プリンセス』（新造船『リーガル・プリンセス』の同型姉妹船）が「ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞」受賞
- 米国トラベル誌大手「コンデナスト・トラベラー」主催「コンデナスト・トラベラー読者投票 2013」において、日本発着クルーズに就航している『ダイヤモンド・プリンセス』を含む客船6隻が「ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ」に選出
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ 2012」を、2013年6月に受賞